9.41　試薬・試液

9．41 試薬・試液のアミグダリン，成分含量測定用、塩酸エフェドリン，定量用及びヒルスチンの項を次のように改める．

アミグダリン，成分含量測定用　アミグダリン，薄層クロマトグラフィー用．ただし，次の試験に適合するもの．

吸光度〈*2.24*〉 $E^{1\%}_{1cm}$（263 nm）：5.2 ～ 5.8（20 mg，メタノール，20 mL）．ただし，別途水分〈*2.48*〉を測定し（5 mg，電量滴定法），脱水物換算する．

純度試験　類縁物質　本品 5 mg を移動相 10 mL に溶かし，試料溶液とする．この液 1 mL を正確に量り，移動相を加えて正確に 100 mL とし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液 10 μL ずつを正確にとり，次の条件で液体クロマトグラフィー〈*2.01*〉により試験を行う．それぞれの液の各々のピーク面積を自動積分法により測定するとき，試料溶液のアミグダリン以外のピークの合計面積は標準溶液のアミグダリンのピーク面積より大きくない．

試験条件

検出器，カラム，カラム温度，移動相及び流量は「桂枝茯苓丸エキス」の定量法（**3**）の試験条件を準用する．

面積測定範囲：アミグダリンの保持時間の約 3 倍の範囲

システム適合性

システムの性能及びシステムの再現性は「桂枝茯苓丸エキス」の定量法（**3**）のシステム適合性を準用する．

検出の確認：標準溶液 1 mL を正確に量り，移動相を加えて正確に 20 mL とする．この液 10 μL から得られたアミグダリンのピーク面積が，標準溶液 10 μL から得たアミグダリンのピーク面積の 3.5 ～ 6.5%になることを確認する．

塩酸エフェドリン，定量用　塩酸エフェドリンを見よ．

ヒルスチン　ヒルスチン，薄層クロマトグラフィー用を見よ．